

評価者コメント(成人期、個別介入)

<p>評価指標でみられた効果 ※個々の評価指標でみられた効果について総合的にご記入ください。</p>	<p>介入前後での比較について</p>	<p>サブグループ解析1(BMI 22kg/m²以上)では、従来介入群(n=17)では体重増加(+0.5kg)がみられたのに対し、強力介入群(n=19)では、若干の体重の低下(-0.3kg)がみられ、IT介入群(n=15)では有意な体重の低下(-1.1kg)を認めた。サブグループ解析2(総コレステロール値220mg/dl以上)では、従来介入群(n=9)と強力介入群(n=12)では有意な総コレステロール値の低下がみられなかった(それぞれ、+2と+6mg/dl)のに対し、IT介入群(n=7)では総コレステロール値の有意な低下が認められた(-16mg/dl)。サブグループ解析3(血圧130/85mmHg以上)では、従来介入群(n=14)と強力介入群(n=8)において、収縮期血圧は有意な変化は認めなかった(それぞれ、-1mmHgと+2mmHg)が、IT介入群(n=16)では収縮期血圧の有意な低下を認めた(-6mmHg)。</p>
	<p>介入群と対照群の比較について</p>	<p>サブグループ解析1(BMI 22kg/m²以上)において、従来介入群に比べて、IT介入群では体重の有意な低下(-1.6kg)、BMIと体脂肪量の有意な低下、腹囲の有意な低下(-2.9cm)が認められた。サブグループ解析2(総コレステロール値220mg/dl以上)では、従来介入群に比べて、IT介入群では総コレステロール値は大きく低下した(-18mg/dl)が有意差はなかった。サブグループ解析3(血圧130/85mmHg以上)において、従来介入群に比べ、IT介入群の方が介入後の血圧低下が大きかった(-5mmHg)が、有意差はなかった。</p>
<p>評価指標以外でみられた効果 ※評価指標上の効果としては現れていないが、それ以外にプログラムの効果としてみられたものをお書きください。</p>		
<p>問題点や課題 ※プログラムの実施にあたって問題点として把握されたこと、これからの課題として捉えられたことをお書きください。</p>	<p>強力介入群が集団指導が中心であったため、介入効果が弱かった可能性がある</p>	

評価者コメント(高齢期、地域介入)

<p>評価指標でみられた効果 ※個々の評価指標でみられた効果について総合的にご記入ください。</p>	<p>介入前後での比較について</p>	<p>生きがい介入群では、介入前に比べ、介入6ヶ月には有意な収縮期血圧と拡張期血圧の上昇を認めた(それぞれ、+7mmHgと+8mmHg)。それに対し、従来介入群では、介入前に比べ、介入6ヵ月後には拡張期血圧が有意ではないが低下を認めた(-2mmHg)。強力介入群では、介入前に比べ、介入6ヶ月後には、収縮期血圧が有意な低下を認めた(-9mmHg)。</p>
	<p>介入群と対照群の比較について</p>	<p>生きがい介入群に比べ、従来介入群では有意な収縮期血圧の低下が認められた(-9mmHg)。さらに、強力介入群では、生きがい介入群に比べ、収縮期血圧と拡張期血圧の有意な低下が認められた(それぞれ、-16mmHgと-11mmHg)。従来介入群に比べ、強力介入群では拡張期血圧の有意な低下が認められた(-6mmHg)。</p>
<p>評価指標以外でみられた効果 ※評価指標上の効果としては現れていないが、それ以外にプログラムの効果としてみられたものをお書きください。</p>		
<p>問題点や課題 ※プログラムの実施にあたって問題点として把握されたこと、これからの課題として捉えられたことをお書きください。</p>	<p>2003年6月から2004年1月にかけて介入が行なわれた為に、生きがい介入群において血圧上昇が観察された。今後は、血圧の季節変動についての考慮が必要である。</p>	

評価者コメント(事業全体)

<p style="text-align: center;">事業実施でみられた効果</p>	<p>名田庄村の生活習慣介入は成人期の個別介入と高齢期の地域介入の2つの方法論で進められた。倫理的配慮から、従来の介入法との比較検討を行った。地元の保健師と栄養士が中心として実施された健康学習を用いた従来介入群に比べ、携帯電話を用いたIT介入群において有意な体重、体脂肪、腹囲の低下が認められた。IT介入群では、介入前と比べ介入後に、総コレステロールと収縮期血圧の有意な低下を認めた。高齢期の地域介入では、生きがい介入群に比べ、従来介入群では収縮期血圧の有意な低下(-9mmHg)が認められた。さらに、運動の専門家と栄養士による強力介入群では収縮期血圧のみならず、拡張期血圧の有意な低下も認められた(それぞれ、-16mmHgと-11mmHg)。従来介入群に比べ、強力介入群では有意な拡張期血圧の低下が認められた(-6mmHg)。</p>
<p style="text-align: center;">問題点や課題</p>	<p>名田庄村の介入研究は小規模自治体での生活習慣介入、地域の特性として寒暖の差が激しいこと、国保加入者の2割弱が対象となっているなどの特徴がある。近年、市町村合併が進んでいるが、広範囲をカバーしなければならない自治体が誕生し、地域介入の重要性が高まっている。小規模の自治体では、病態別教室を開催することが困難である。今回の結果から成人期においては、地元の保健師や栄養士による健康学習を用いた従来の介入法に比べ、携帯電話を用いたIT介入群において体重、体脂肪、特に内臓脂肪の指標である腹囲の有意な低下が認められた。仕事優先の成人期においては携帯電話を用いたIT介入が効果があったことは興味深い。2年目以降は、携帯だけでなくインターネットやケーブルテレビを用いた介入法も考案されたい。一方、全国の自治体では高齢者に対して、生きがいづくりを目的とした事業が展開されている。しかし、今回の地域介入の結果から高齢期においても血圧低下を目的とした事業が必要であることを示しているのかもしれない。</p>

高齢期医療費集計(平成14年4月～平成15年3月診療分)

入院

	対象者	人数	受診率	1人あたりの請求点数	1人あたりの日数	1日あたりの請求点数
生きがいづくり支援	28	4	14.3%	19,905.0	12.3	1,624.9
従来介入	29	5	17.2%	72,261.2	16.2	4,460.6
強力介入	29	2	6.9%	55,910.5	7.5	7,454.7
合計	86	11	12.8%	50,249.7	13.2	3,812.0

入院外

	対象者	人数	受診率	1人あたりの請求点数	1人あたりの日数	1日あたりの請求点数
生きがいづくり支援	28	17	60.7%	29,442.1	33.3	884.3
従来介入	29	24	82.8%	21,571.7	24.1	894.2
強力介入	29	25	86.2%	19,309.9	18.9	1,020.6
合計	86	66	76.7%	22,742.2	24.5	927.7

歯科

	対象者	人数	受診率	1人あたりの請求点数	1人あたりの日数	1日あたりの請求点数
生きがいづくり支援	28	5	17.9%	5,168.2	6.4	807.5
従来介入	29	8	27.6%	2,733.9	6.3	437.4
強力介入	29	10	34.5%	4,514.1	5.1	885.1
合計	86	23	26.7%	4,037.1	5.8	698.1

調剤

	対象者	人数	受診率	1人あたりの請求点数	1人あたりの日数	1日あたりの請求点数
生きがいづくり支援	28	3	10.7%	1,370.7	3.0	456.9
従来介入	29	1	3.4%	8,607.0	9.0	956.3
強力介入	29	2	6.9%	6,443.5	6.5	991.3
合計	86	6	7.0%	4,267.7	5.2	826.0

総合

	対象者	人数	受診率	1人あたりの請求点数	1人あたりの日数	1日あたりの請求点数
生きがいづくり支援	28	17	60.7%	35,887.6	38.6	930.0
従来介入	29	26	89.7%	34,980.9	27.7	1,265.0
強力介入	29	25	86.2%	26,103.9	22.1	1,182.2
合計	86	68	79.1%	31,944.0	28.3	1,127.2

成人期医療費集計(平成14年4月～平成15年3月診療分)

入院	対象者	人数	受診率	1人あたりの請求点数	1人あたりの日数	1日あたりの請求点数
強力介入	30	3	10.0%	11,917.3	3.0	3,972.4
従来介入	21	2	9.5%	48,027.5	6.5	7,388.8
合計	51	5	9.8%	26,361.4	4.4	5,991.2

入院外	対象者	人数	受診率	1人あたりの請求点数	1人あたりの日数	1日あたりの請求点数
IT介入	29	15	51.7%	5,434.4	8.8	617.5
強力介入	30	20	66.7%	7,862.4	10.3	767.1
従来介入	21	15	71.4%	7,465.5	10.5	708.7
合計	80	50	62.5%	7,014.9	9.9	708.6

歯科	対象者	人数	受診率	1人あたりの請求点数	1人あたりの日数	1日あたりの請求点数
IT介入	29	10	34.5%	4,120.0	6.2	664.5
強力介入	30	11	36.7%	3,221.5	6.3	513.6
従来介入	21	7	33.3%	3,836.7	6.0	639.5
合計	80	28	35.0%	3,696.2	6.2	598.2

合計	対象者	人数	受診率	1人あたりの請求点数	1人あたりの日数	1日あたりの請求点数
IT介入	29	15	51.7%	8,181.1	12.9	632.6
強力介入	30	21	70.0%	10,878.0	13.5	807.2
従来介入	21	15	71.4%	15,659.6	14.2	1,102.8
合計	80	51	63.8%	11,491.1	13.5	849.3